

森下真樹

舞踊家

maki morishita

tabaimo

束芋

現代美術家

2014年11月8日[土]・9日[日]

京都芸術劇場 春秋座

京都造形芸術大学内

ダンス公演

錆からでた実

中心から外に向かって 広がる力を感じる
錆からでた実が 熟れていきますように

砂で作る蝶は水で

振付 森下真樹

美術 束芋

構想 森下真樹 束芋

出演 きたまり 川村美紀子 森下真樹

音楽 粟津裕介

の自分との境界が分

一生で話す言葉のうち

り取られた 畳の上で目覚め

混ざつ

をのせておこ

った



鏗からでた実

2013年日本ダンスフォーラム賞受賞作品が関西初演!
初演 2013年10月 こともの城 青山円形劇場

森下真樹

舞踊家
morishita maki

束芋

現代美術家

人と人との境界線

あらゆる境界と差異

境界は曖昧となり

ついにその線はなくなっていく

あいまいな稜線

人は鏡

鏡は時に乱反射し幻惑する

境と鏡

鏡像と本体

鏡によって生まれる関係性

ポロポロと生まれる実

実は熟れてはじける

ハンパンと

下樹 森真



1975年11月30日生まれ、出生地九州、O型、三姉妹長女。幼少期に転勤族に育ち、転校先の友達作りで開発した遊びがダンスのルーツ。2003年ソロ活動開始、以降10カ国30都市以上でソロ作品上演。近年は長塚圭史演出作品の振付や矢野顕子(yanokami)ライブへの出演、漫画家しりあがり寿とのコラボ等ジャンルを越える活動を展開。また、「百人いたら百通りの顔や性格があるようにダンスがある」をモットーに幅広い世代へ向けてワークショップを開催。周囲を一緒に巻き込み、独特な「間」からくる予測不可能、奇想天外なワールドが特徴。横浜ダンスコレクション2004にて横浜市芸術文化振興財団賞、2005年東京コンペ#2にて優秀賞受賞。2013年「鏗からでた実」(振付:森下真樹、美術:束芋)にて第8回日本ダンスフォーラム賞受賞。
<http://maki-m.com/> twitter @makibanban

束芋



1975年11月30日生まれ、出生地九州、O型、三姉妹次女。1999年京都造形芸術大学卒業制作として発表したアニメーションを用いたインスタレーション作品『にっぽんの台所』がキリン・コンテンツアワード最優秀作品賞受賞。以後2001年第1回横浜トリエンナーレ、2002年サンパウロ・ビエンナーレ、2006年シドニー・ビエンナーレ等数々の国際展に出品。主な個展に『ヨロヨロ』(2006/原美術館)『断面の世代』(2009/横浜美術館、2010/国立国際美術館)『MEKURUMEKU』(2014/Museum of Contemporary Art Australia)。2011年ヴェネチア・ビエンナーレ日本館代表。2013年「鏗からでた実」(振付:森下真樹、美術:束芋)にて第8回日本ダンスフォーラム賞受賞。長野県在住。

きたり



1983年生まれ。2003年より京都を拠点にダンスカンパニー「KIKIKIKIKI」を主宰。2006年京都造形芸術大学映像・舞台芸術学科卒業。これまでにTOYOTA CHOREOGRAPHY AWARD2008にてオーディエンス賞、横浜ダンスコレクションR2010にて「未来へはばた」(横浜賞)受賞。2010年~2013年伊丹アイホール「Take a chance project」や「KYOTO EXPERIMENT2011」で新作共同制作を行う。「We dance 京都2012」ディレクター。他、ダンスシーンの活性化と舞台芸術の可能性の広がりを目指し、2013年「Dance Fanfare Kyoto」を立ち上げる。
<http://kikikikiki.com>

川村美紀子



1990年生まれ。16歳からダンスを始める。日本女子体育大学(舞踊学専攻)在学中、横浜ダンスコレクションEX2011 新人振付家部門・最優秀新人賞を受賞、翌年ダンストリエンナーレ・キーコに出演。活動は国内に留まらず、韓国、ポーランド、ベトナムなどの国際フェスティバルで作品を発表。またルーマニアでのレジデンス、フィンランドやウクライナのアーティストとの共同制作も行う。公益財団法人センソ文化財団ジュニア・フェロー(2013-2014年度)。
<http://www.kawamura.miki.com/>

振付 森下真樹
美術 束芋
構想 森下真樹 束芋
出演 きたり 川村美紀子
音楽 粟津裕介
衣裳 堂本敦子
照明 三浦あさ子
音響 堤田祐史(WHITE LIGHT)
舞台監督 河内崇
映像オペレーター 田中啓介
映像制作助手 岸本康
振付助手 鈴木美奈子
宣伝美術 加藤賢策 中野由貴(LABORATORIES)
制作協力 高樹光一郎(ハイウッド)
京都公演技術アレンジ 浜村修司
主催 制作 京都造形芸術大学舞台芸術研究センター
制作協力 こともの城 青山円形劇場
協力 トヨタ創造空間プロジェクト
平成26年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業



〔公演日時〕

11月8日〔土〕・9日〔日〕 両日とも 14時30分開場 / 15時開演

〈ポストパフォーマンスストーク〉

11月8日〔土〕 森下真樹 束芋 / 11月9日〔日〕 束芋 きたり 堂本敦子
司会 山田せつ子 (ダンサー・コレオグラファー、京都造形芸術大学舞台芸術学科客員教授)

〔チケット〕

〈発売日〉

友の会 9月2日〔火〕 / 一般 9月3日〔水〕

〈料金(全席指定)〉

一般 3500円

シニア(60歳以上) 3200円

友の会 2800円

学生&ユース(25歳以下) 2000円

※シニア・学生・ユースは要事前書提示 ※25歳以下のお子様はご遠慮ください。お車椅子をご利用のお客様、足の不自由なお客様は、京都造形芸術大学チケットセンターまでお知らせください。

京都芸術劇場チケットセンター
電話 075-791-8240 (平日 10時~17時)

劇場オンラインチケットストア ※要事前登録(無料)
PC <http://www.k-pac.org/>

携帯 <http://www.k-pac.org/theatre/m/n>
チケットぴあ 電話 0270-02-9999

PCコード 438-8321 <http://pia.jp/>
e+イープラス <http://eplus.jp/> (PC 携帯)

京都・滋賀各大学生協プレイガイド

〔お問合せ〕
京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター
電話 075-791-9437



●JR-近鉄京都駅、京阪三条駅、阪急河原町駅から
京都市バス5番「舞臺」行き乗車、「上終町京都造形芸
大前」下車(京都駅から約50分、三条駅・河原町駅から約
30分)
●京都市営地下鉄丸太町駅・北大路駅から
京都市バス204番線に乗り、「上終町京都造形芸大前」
下車(約15分)
●京阪電車出町柳駅から
叡山電車に乗り換え、茶山駅下車 徒歩約10分
※駐車場はございませんので、お車・バイクのご来場
はお断りします。

〔アクセス〕

舞台芸術研究センター | 平日10時~17時
電話 075-791-9437

◎託児サービス(要事前予約)
対象 午後6ヶ月以上7歳未満
料金 お子様1名につき1500円
申込期間 9月3日〔水〕~10月31日〔金〕17時まで
〔予約・お問合せ〕